

退職者会報

平成25年
1月1日
第147号

一般社団法人 和歌山県職員退職者会
〒640-8585
和歌山市小松原通一丁目1番地(県庁本館4階)
電話・FAX (073) 428-2090
E-mail:w-taisyoku@ec5.technowave.ne.jp



新年のご挨拶



一般社団法人 和歌山県職員退職者会
会長 尾崎 武久

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様はじめご家族の皆様には、お健やかな初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年5月の総会で中村昇前会長の後を受け、早半年余りが経過しました。この間、職員退職者会の運営等に微力ながら活動できましたのも、会員皆様方のご支援・ご協力のお陰と厚くお礼申し上げます。

さて、昨夏のロンドンオリンピック・パラリンピックでは、本県出身の多くの選手が大活躍し、私達県民に大いなる感動と喜びを与えて頂きました。

そのような中で、平成27年度の「紀ノ国わかやま国体」の開催も正式に決定するなど和歌山県にとって明るいニュースも多くありました。

これらの契機を捉まえ、和歌山の魅力・活力・スポーツ振興等に総力を挙げ取り組まねばならないところで、職員退職者会もその一助となるべく皆様方のご協力をお願いいたします。

一方、東日本大震災や本県の紀南地方を襲った大災害は、今尚復旧・復興に向けて国民・県民が懸命の努力をしているところで、一日も早い復興を成し遂げて、被災関係者に笑顔が戻ることを願うものであり、私達も可能な範囲において今後とも支援をしなければならぬと考えております。

現在の経済情勢は、ユーロ圏の金融財政危機を発端にした世界不況の煽りを受け、日本経済も低迷した状況を脱することができずに推移しております。

中でも、円高や電力問題、増税、TPPをはじめとする諸外国との外交上の諸問題など様々なことが山積しており、政情不安とも相まって混沌とした情勢が続いています。

私達高齢者にとっては、安心・安寧な社会で一日でも健康でより長寿することが、みんなの願いであります。

そのためにも、年金、医療、介護、税制問題等は重要な課題であり、これら社会保障の改善に向けては、社会保障・税一体改革を注視しながら、全国の仲間と一緒に取り組んでまいります。

また、会員の交流と親睦をはかりながら、会員相互ならびに現職との絆を深める活動を進めてまいります。

この一年が皆様方にとって、ご健勝でご多幸な年になりますようお祈り申し上げまして新年のご挨拶いたします。



和歌山県知事

仁坂 吉伸

新年あけましておめでとうございます。県職員退職者会のみなさまには、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素は、県行政の推進に対しまして、それぞれの立場からご支援、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

特に、昨年1年間は平成23年の紀伊半島大水害被災地への復旧、復興のため、多大なるご尽力をいただき、重ねて感謝申し上げます。

さて、昨年7月には、平成27年の「紀の国わかやま国体」の開催が正式に決定いたしました。紀の国わかやま国体は、「和歌山を元気にする国体」「国体を契機としたスポーツの振興」「活力に満ちたふるさとづくり」に寄与する国体「和歌山の魅力を全国に発信する国体」の4つの基本目標をもって、本番に向けて、様々な準備を進めているところであります。県民総参加で大会を迎えたいと考えますので、退職者会の皆様には、引き続きご協力をお願いいたします。

現在、我が国は世界に冠たる長寿国として、5人に一人が65歳以上の高齢者であり、平成27年には団塊の世代が65歳以上になることから超高齢社会の到来を迎えることとなります。

このような状況の中、「元気な和歌山」を創造していくため、高齢者が活躍できる地域づくりや高齢者を地域全体で支えていく仕組みの整備が肝要であり、県の総力を挙げて取り組んでまいります。皆様方には、県職員として培ってきた多くの経験を活かし、地域のリーダーとしてご活躍を期待いたしますとともに、よき先輩として、なお一層のご支援とご協力をお願いいたします。

結びに、和歌山県職員退職者会の皆様、ご家族、ご関係の皆様方にとりまして、本年が素晴らしい一年でありますこと、そして、ご健康でお過ごしになれますことを心からお祈りいたしましてご挨拶とさせていただきます。



和歌山県職員労働組合

執行委員長 坂 頭 徳 彦

新年あけましておめでとうございます。

退職者会の皆様方には、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、

日頃から、私たち県職労の運動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、世界では 2008 年秋のリーマンショックを引きがねとし、欧州の財政危機やグローバル金融資本主義による、格差や貧困が生まれてきました。

日本においても、経済のグローバル化、労働市場の規制緩和の下、不安定・低賃金の非正規労働者が増加し全労働者の 3 分の 1 を超えました。その多くは、

社会保険や労働保険の適用を受けられず、雇用のセーフティネットから抜け落ちています。

また、2005 年に 20.2% であった高齢化率（65 歳以上人口の割合）は、2025 年に 30.5% に達し、高齢単身者や高齢者のみ世帯が増加し、医療、介護・年金などのニーズが飛躍的に増大しています。

多くの課題はありますが、格差・貧困問題、不安定雇用の克服や社会保障制度を充実するとともに、人と人が繋がり共に支え合う温かい社会、希望と安心のもてる社会を築き上げなければなりません。

本年も、その繋がった組織である現職・退職者会、「現・退一致の運動」にご理解とご指導をよろしくお願い申し上げますとともに、退職者会の皆様方のご健康とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。



全日本自治体退職者会の 第 41 回定期総会報告

【24.11.15 ～ 16 大阪市】

：出席者数 462 名ーうち本会 6 名】

会場は、大阪市のホテルニューオータニで、第 41 回定期総会が開催されました。総会は、会長挨拶、来賓挨拶、経過報告、運動方針案、役員改選などについて、説明、質疑が行われ、可決承認されました。

【組織の現況】

2012 年 9 月 30 日現在（ ）書きは前年
単会数 452 単会（434 単会）
会員数 240,066 人（230,790 人）

【2013 年度運動方針（抜粋）】

① 社会保障の充実をめざします

- ・ 社会保障・税一体改革については、政府が現実的で一貫性と体系性を持った制度の内容と必要財源を提起し、市民の合意を形成するよう求めます。
- ・ 生活できる所得を保障する、安定した年金制度をめざします。
- ・ 公的国民皆保険制度を堅持して、国民全てが必要なときに十分な医療を受けられることを確保するための医療制度改革をめざします。
後期高齢者医療制度を廃止し、高齢者医療制度改革会議の最終とりまとめに基づく改正法案を早期に成立・施行させることを求めます。
- ・ 人間の尊厳を守り、社会的介護を実現する介護保険制度を実現発展させます。など

② 公正な税制をめざします。

- ・ 高齢者への年金課税強化に反対し、控除の復元を求めます。

- ・ 消費税については、制度上の課題を解決すると共に、社会保障給付改善の全体像と税制の全体像を示して市民の合意を図ることを求めます。など

③ 平和と人権を守り、市民が主人公の社会作りをめざします。

④ 地球環境を守り、エネルギー政策の抜本的転換をめざします。

- ・ エネルギー政策の地方分権を進め、エネルギー多消費型社会構造・生活構造を変革し、需要に合わせる供給から供給に合わせる需要に転換するよう取り組みます。また、自治・地域分散型のエネルギー供給、再生可能な自然エネルギーの開発・普及をすすめ、温室効果ガス削減を図ります。など

⑤ 25 万自治退をめざし、組織の拡充を図り、関係組織との連携を強めます。

⑥ 効果的で効率的な組織運営につとめます。

⑦ 福利厚生活動を強めます。

- ・ 会員の福利厚生とともに組織の財政基盤確立にも寄与する「安心総合共済」をはじめとする自治退の保険事業を推進します。など

⑧ 具体的な運動の展開

- ・ 社会保障・税制などの課題について、関係団体と連



ク高齢者・退職者連合会ハイキング大会出発式に出席のあと、自々に旅行を計画し別行動をさせていただきました。

先ず、向かったところが航空自衛隊幹部候補生学校でした。奈良県に航空自衛隊の幹部を養成するところがあるとは全く知らず認識不足でした。学校見学には、見学者の氏名・生年月日を事前に報告を求められたところでした。

校門を入るとすぐに最近まで現役で活躍していたジェット戦闘機が置かれ、他に校内には多数の機体が展示されてありました。

この学校は、航空自衛隊の幹部自衛官となるために必ず入校する全国唯一の学校です。

教育課程・教育期間を見てみますと一般幹部候補生



課程で、防衛大学校卒業者は 22 週・一般大学校卒業者は 40 週の教育期間が定められており、他に 5 つの教育課程が用意されています。

滑走路の無い学校にジェット機がある様子は奇異に感じました。

昼食の後は、東の東大寺に対する西の大寺と言われる西大寺を見学し大茶盛を体験することになりました。

テレビのニュースにも出る様子が自分たちの場面にも再現されて大変ほほえましく感じました。

この旅行に参加された女性会員の中には、茶の湯を



する方がたくさんおられ大茶盛には大変興味深く過ごされたことと思います。

西大寺大茶盛体験のあとは、お土産処「奈良和み館」に立ち寄り、会員それぞれお土産を買い求め帰路につきました。

終りに、これからも伊都支部会員の協力を得てこの事業を続けていければと願っています。

今回も事故無く、そして一番の目的である会員相互の親睦が図られたことが何よりも嬉しいことでした。

有 田 支 部

支部親睦旅行

ガーデンミュージアム比叡と京都水族館へ

9 月 27 日木曜日、雲一つない快晴。

バスの中では、「久しぶり。元気だった?」「達者やなあ」そんな言葉が飛び交い、何年か振りで参加してくれた人、初めて参加する人（事務局も初めての参加）総勢 27 名。和気藹藹で会話は途切れることなく一気に比叡山へ。比叡山に登るドライブウェイを駆け上がると、琵琶湖を見下ろすガーデンミュージアム比叡に到着。

標高は 850 m で風も少しひんやりする。

園内に入ると、キャットミントやコスモス・薔薇の花が迎えてくれる。綺麗な花に向けてカメラのシャッターを押す。モネ・ルノワール・ゴッホ等、印象派の名画が陶板で再現されている。「睡蓮の庭」というところでは、モネの名画「睡蓮」の陶板があり、目の前には、その絵とそっくりの池と睡蓮が見事に再現されている。これを見て思わずうっとり。ここに来て良かった。

また、園内には花の足湯（足湯利用料 200 円が必要）があり、女性陣がぬるめの湯に浸かっていた。しばらく園内をぶらぶらし、恒例の記念写真をパチリ。園内は思ったほど広くはないが、琵琶湖を見下ろしゆっくりするのもよい。

とはいうものの、朝が早かったせいか、花より団子の会員も多く（失礼）、鴨川沿いの納涼川床での昼食へと急ぐ。

天気もよく暑かったのでビール・冷酒がすすむ。

腹が満たされた後は、待ちに待った「京都水族館」。

駐車場には平日にもかかわらず府外ナンバーの観光バスがずらり。中学校・高等学校の修学旅行のようだ。

府内の幼稚園や小学校の遠足等々、小さい子どもや親子連れが目立つ。京都水族館は、海南市船尾にある県立自然博物館を一回り二回り大きくしたような水族館で、ペンギンゾーンでは、人気者のペンギンが水中を飛んでいるのが間近に見え、多くの人が足を止めていた。「水」を見てみると、昨年は、水で多くの人の命が失われた。でも、小さな一滴の水が集まり川となり、海へ流れ込んで、やがては里山に帰る。川の恵み、海の恵みに感謝し、水と命をめぐる物語を旅して全員元気よく帰路につきました。



健康づくり講演会（元気な高齢者になるために）開催

ミカンの収穫が始まりだした10月4日（木）、有田川町のきび会館で、寝たきりや認知症にならないよう、高齢者の健康づくりを目的に講演会を開催しました。講演会に取りかかった頃は、何人の人が来てくれるだろう、もしかしたら会員だけでは…、と、頭の中は不安ばかり。会場は50人収容のこじんまりした部屋とする。

人集めは、地区役員さんが大活躍。大勢の人を集めてくれ、事務局はホッツ、会場も、急遽50人部屋からミニ体育館のような大集会場に変更。当日は114名（会員30名、一般84名）が参加してくれた。

木村支部長開会挨拶の後、会員でもある吉井朝子さんの講演。

「元気なスーパーオールドをめざそう」（※スーパーオールド＝85歳以上）という演題で、吉井さんがボランティア活動等で経験したことを紹介。壱阪（奈良県）での全盲の人との交流には胸がジンときた。家庭



でも簡単にできるタオルを使っての体操では、無理をしないで自分の体調を認識し、自分に合った体操を続けることが大事と言い、続いての歌体操では、“草津節”“ふるさと”の歌に合わせて身振り手振りの体操を行った。そして一人閉じこもりにならないよう、友達をつくらることが大事と教えてくれた。

次の交流会（私の秘密）では、自分の健康の秘訣を披露する。

参加してくれた人を7班に分けてのグループ討議。15分の討議をお願いしていたが、盛り上がりになり、15分経過しても終わるグループはいない。無理に？終わってもらい各グループの代表者が発表。毎朝、NHKのラジオ体操をしている。野菜を摂取する。雨の日以外、毎日ゲートボールをする。酒を1年364日（1日は休肝日らしい）、一合を超えない程度飲むとの人も（^ _ ^）猫との会話！との人もいて、会場は大爆笑。

健康の秘訣は人それぞれ違う。

頭を使うことは認知症予防にもよいとのことなので、漢字ゲームに入る。同じグループでの対抗戦となり、ますます熱気を帯び、携帯電話を使いカンニングをする人が数人。

笑いの中で最後のビンゴゲームへと移った。

講習会が終了し、「ええ話聞かせてもらった」「楽しかった」「勉強させてもらった」と言ってくれる人があり、楽しい時間はアツという間というのを久し振りに体験した一日となった。



会員さんの声

心をこめた一服

伊都支部 塚本 千恵子

今年度に限り、公益目的事業を実施出来るとのこと、私達伊都支部で何か取り組むことが無いだろうかと、日本文化でもある茶道を通じて、地域の高齢者の方々に体験していただける機会があればと思っていましたところ、この事業を聞かせて頂きました。早速女



子会員の協力を得て、九月二日に世界遺産である、高野町石道をウォーキングするという催しがあるということで、高野町細川の八坂神社がスタート地点とのこと、境内で野点をさせていただくことに成り、一服一服に心を込めて点てさせていただき、何よりのおもてなしで活力になりますと喜んでいただきました。

又地域の高齢者の方も立ち寄って下さり、思いもかけない一服にとっても喜ばれ、皆様から感謝のお気持ちいただきましたのを、中谷支部長より奉納させていただきました。後日、九月五日には、かつらぎ町佐野住



民会館に於いて、地域の高齢者の集いが有り、一人暮らしの高齢者の方、民生児童委員の高齢者部会の方、地域でこの集いのお世話を下さっている方、退職者会伊都支部の会員、当日は脳トレクイズ、健康体操、懐かしい歌を歌ったりの集いの中で、参加された皆様に立礼での一服に、初めての体験だとか、飲み方を聞いて下さる方とか、とても美味しかったと、喜んでいただきました。

これからも地域福祉に少しでもお役に立てたらと思います。

この事業に参加させていただけたことに、心より感謝申し上げます。



「遠い昔のおはなしよ」

八坂（阪）神社の紹介（南海高野線細川駅下車）

「古事記」「日本書紀」に記される日本神話に、伊勢神宮の天照大神の弟神として登場しています。弟神は罪を犯して追放された後出雲の国で八咫の大蛇を退治したというお話は有名です。その素戔鳴尊をお祀りしている神社です。又八坂（阪）神社の由緒は（ハ一〇

～八二四）弘法大師が各地で修業され、高野町細川の地に来られた折、疫病が蔓延したため、京都祇園（八坂神社）の牛頭天皇を勧請したのが創祀とされています。現在も病氣平癒祈願の神社として崇敬されています。

第7回グラウンドゴルフ大会(報告)

11月30日（金）関西電力琴の浦球場において、県内の各団体の高齢・退職者130名が参加して、第7回グラウンドゴルフ大会が開催されました。本会からは、17名（男性12名、女性4名）（和歌山支部10名、那賀支部4名、日高支部3名）が参加しました。

穏やかなゴルフ日和の中、我こそはの思いで大会に臨みました。

ホールインワンを決め拍手・歓声につつまれるグループや悔しいプレーで肩を落とす選手も続出……。皆一日中和やかな雰囲気の中で晩秋のグラウンドを駆け回っていました。

成績は、男性（参加90名）と女性（参加40名）に分けて表彰されました。

なお、本会参加者のうち上位入賞者は、次のとおりです。

女性 優勝 田村 美津枝 さん（和歌山支部）

5位 津田 千恵子 さん（那賀支部）

（今回男性軍は、納得のいく成績は残せませんでした。来年こそはの思いでグラウンドを去る。）



和歌山支部 浅原

孟

古希傘寿呼び方変えたい高令化
あほうどり尖閣合戦見て笑い
食べるため生きてるようにテレビ出る

海草支部 三宅 保州（保）

何はともあれ新しいカレンダー
何よりのお年玉です年賀状
生きていることにわくわくしています

和歌山支部 橋本 諭吉

付けた親以外は読めぬ子の名前
熟女だとおばちゃん急に厚化粧
オスプレイ飛んでる姿見たい気も

次号（四月号）は平成二十五年
四月を予定しておりますので、
二月二十二日（金）までに投稿
をお願いします。
難解な漢字等には、ふりがなを
お願いします。

第12回退職者会合同ゴルフコンペについて

毎年恒例の合同ゴルフコンペが、平成24年10月23日(火)に5団体73名の参加のもと、サンリゾートCCで開催しました。

その日は、あいにく雨中での開催となりましたが、皆さん元気いっぱいプレーされていました。

なお、成績は次のとおりです。

○団体の部

(各団体上位6名の成績の
トータル)

- 優勝 団塊世代の会
準優勝 フタケタ会
3位 21会
4位 いちに会
5位 平成の会



○個人の部

- 優勝 前田 勇さん(フタケタ会)
(グロス 87 ネット 71.4)
準優勝 山田 和利さん(団塊世代の会)
(グロス 89 ネット 72.2)
3位 生地 礼三さん(21会)
(グロス 88 ネット 72.4)
4位 二澤 英雄さん(いちに会)
(グロス 87 ネット 72.6)
5位 林 健太郎さん(21会)
(グロス 86 ネット 72.8)

『第17回囲碁・将棋大会』開催 参加者募集!

会員の相互交流・親睦を目的に連合和歌山高退連による標記大会が3月上旬に開催される予定です。例年であれば開催日等を記載させていただいて、参加者を募っておりましたが、今年は未だ開催日は確定しておらず、新年号に間に合いませんでした。しかし、内容等は例年通りですので下記により募集させていただきます。

皆さん、日頃の成果を発揮する良い機会です。
お気軽にご参加ください。お待ちしております。

なお、参加申込者には、開催日が確定し次第連絡させていただきますのでご了承ください。

1. 日時 平成25年 月 日 ()
受付 9:30～ 対局 10:00開始

2. 場所

3. 協議方法(囲碁・将棋共通)

ア、個人戦

Aクラス 2段以上の方

Bクラス 初段以下の方

イ、ブロック別にリーグ予選(1人3対局)を行い、
トーナメントで決勝戦を行う。

4. 審判 組織内の段位者(各1名)

5. 表彰 1～3位(賞品)、参加賞

6. 募集人員 囲碁・将棋各40人

7. 締切日 平成25年2月8日(金)まで

8. 申込先 和歌山県職員退職者会事務局

TEL・FAX 073-428-2090

(参加者には、レク保険・昼食弁当・賞品付き)



お一人様一ヶ限りに弱い主婦
待つ事に耐える努力の診察券
断捨離に悩みつきない戦中派

和歌山支部 廣田 定子

そば好きは音も一緒に食べている
当選を頼むにケチな祈禱料
国民の願いに遠い税の使途

伊都支部 堀江 和夫

川 柳

自縛句やゆるがざるもの冬の滝
太郎冠者の可笑み演じ金屏風
駅名に姥捨とあり雪激し

海草支部 岩間 文鳥

大自然の野に溺れいて秋が好き
神の旅水神の洞真暗がり
全身で浴びる初日に合掌す

東牟婁支部 尾崎 嘉代子

2012 古都奈良・名所社寺 めぐりハイキング』(報告)

10 月 30 日(火)恒例の連合近畿地方ブロック高齢・退職者連絡会主催のハイキングが古都奈良で開催されました。まずまずのハイキング日和のもと、147 名(うち 80 歳以上 17 名)(本会 83 名、伊都 37 名、西牟婁 27 名)が参加しました。

JR 和歌山駅東口を 7 時 30 分にバス 2 台で出発、途中岸和田 SA で休憩し、会場に向かいました。

10 時から開会式が行われ、近畿各地からの参加者は、1,370 名(うち 80 歳以上は 139 名、最高齢者は 92 歳で記念品が贈呈されたが、元気はつつで、自身もかくありたいと……)とのことでした。

開会式後、A・B・C の 3 コースに分かれ自由散策、各コースには数十名単位に 1 名のボランティア・ガイドがついて社寺の説明等詳しく案内してくれました。



この案内が好評で、何回も奈良には来ているにもかかわらず、今回のハイキングで古都奈良を再発見された参加者も多数あり、有意義な古都奈良・名所社寺め

ぐりハイキングとなりました。

帰路、シャープ(株)と三輪素麺山本麵ゆう館に立ち寄りしました。

シャープ(株)では、歴史・技術ホールを見学、電化製品が本格的に普及しだした戦後から現代までの製品の説明を受けながら興味深くシャープの電化製品を眺めました。三輪素麺山本麵ゆう館では、麵づくりに適した気候・風土の中で昔ながらの製法についてのビデオ鑑賞や試食で楽しい一時を過ごし、18 時 30 分頃に皆元気で JR 和歌山駅東口に到着しました。

本会からの参加者 83 名の内訳は、和歌山支部 63 名、海草支部 13 名、那賀支部 2 名、有田支部 5 名でした。

参加して頂きました皆さん、どうもありがとうございました。



俳句

和歌山支部 西川圭三

ふたたびの信濃へ蕎麦の花は実に
新そばと旗の呼び込むそば処
リング挽ぐ尻の赤味を確かめつ

和歌山支部 阪上明男

短日に歩を早めつ、山路ゆく
念ずれば母の声して十三夜
御前の泰山木の花二つ

東牟婁支部 木本瑞子(殖巳)

大根菜の虫もろともに引き抜かる
草臥れて浸る柚子香の仕舞風呂
火入れ待つ炭電口の飾り餅

海草支部 口井トシ子

はたい
麴の大袋買ふ湯宿かな
毛染などすることもまた年用意
面取れば知り合ひばかり里神楽

長寿のお祝い

次の方々が、めでたく80歳の傘寿をお迎えになりました。益々お元気でお過ごしなされますようお祈り申し上げます。(敬称省略)

※個人情報保護のため掲載できません

会員のご逝去

次の方々が、ご逝去されました。慎んでご冥福をお祈り申し上げます。(敬称省略)

※個人情報保護のため掲載できません

短歌

文

芸

欄

みなさんの広場
です。どしどし
ご応募ください。

那賀支部 赤井 順子

おほかたは野良着姿の母なりき

記憶の中の古里温し

始まりは小さな秋を踏みて行き

たっぷり坐る銀杏の落葉

庭隅にひそと咲きたる秋海棠

風吹き来るな雨降るなかれ

西牟婁支部 榎 本 せい子

足もとに気をつけてとの労りを

胸にしまいぬ敬老の日に

陸上の部活楽しと言う孫と

足の長さを較べ合うなり

横断歩道を見守る五人のボランティア

子ども一人のうつむき渡る

和歌山支部 田 沼 小一郎

隣びとゲートボールと嬉しそ

吾れは谷越え池砂避けて

友曰くプレイするだけ良しとせよ

されど小生今日も棒ふり

打たさまい投げてくる球ミイトした

動かぬボール何故に打てぬか

確定申告・"e-TAX"説明会の開催について(退職者会主催)

和歌山税務署のご協力を頂いて、「e-TAX」(国税電子申告・納税システム)及び申告書記載要領等の説明会を開催します。

ご希望の方は、ご出席下さい。なお、参加希望の方は、予め事務局へ連絡願います。また、個別の相談は、時間の都合でご遠慮願います。

①日時 平成 25 年 1 月 25 日(金)

午後 1 時 30 分から

②場所 和歌山県書道資料館会議室

和歌山市西丁丁 6 1

TEL 073-433-7272

③講師 和歌山税務署職員

知っておいてください

新年から所得税が 2.1% 増加 = 「復興特別所得税」

2011 年 12 月に、復興財源確保法が公布され、「復興特別所得税」と「復興特別法人税」が創設された。

復興特別所得税は、平成 25 年(2013 年)から平成 49 年(2037 年)までの 24 年間、各年分の「基準所得税額×2.1%」を納税することになる。

給与所得者は 2013 年 1 月 1 日以降に支払いを受ける給与等から源泉徴収されるが、確定申告については、2014 年の確定申告分から所得税と復興特別所得税を併せて申告することになる。(納税額 = 従前所得税額×102.1%)

(全日本自治体退職者会発行:自治退ニュース N0257 抜粋)

事務局からのお知らせとお願い

(1)『確定申告』の時期迫る!

税務署からのお知らせ

(1)確定申告は正しくお早めに!

平成 24 年分の所得税の確定申告の申告書の受付及び納付は、平成 25 年 2 月 18 日(月)から同年 3 月 15 日(金)までです。

還付申告の方は、平成 25 年 2 月 15 日(金)以前でも申告書を提出することができます。

(2)年金所得者の申告不要制度

公的年金等の収入金額が 400 万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の各種の所得金額が 20 万円以下である場合には、確定申告は不要です。

(注1) この場合であっても、所得税の還付を受けるための申告書を提出することができます。

(注2) 公的年金等以外の所得金額が 20 万円以下で所得税の確定申告書の提出を要しない場合であっても住民税の申告が必要です。

(3)確定申告には国税庁ホームページをご利用ください!

確定申告の手続き等を詳しく調べたいときは、国税庁ホームページが便利です。

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額などが自動計算され、所得税、消費税、贈与税の申告書や青色申告決算書などを作成することができます。

また、作成したデータは、印刷して書面で提出できるほか、「e-Tax(電子申告)」を利用してインターネットで自宅や事務所から送信することができます。

☆ e-Tax を使って所得税を申告すると…

①最高 3,000 円の税額控除

平成 24 年分の所得税の確定申告を本人の電子署名

と電子証明書を付して、法定申告期限内に e-Tax で行うと、所得税額から最高 3,000 円の控除を受けることができます(平成 23 年分以前の確定申告で本控除の適用を受けた方は受けられません)。

②添付書類を提出省略

医療費の領収書や源泉徴収票等は、その記載内容(病院などの名称・支払金額等)を入力して送信することにより、これらの書類の提出を省略することができます(法定申告期限から 5 年間、税務署から書類の提出又は提示を求められることがあります)。

③還付金がスピーディー

e-Tax で申告された還付申告は早期処理しています(3 週間程度に短縮)。

詳しくは、国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp>

※申告に必要な保険料の納付証明書は無くさないようにして下さい。

(2) 事務局よりお詫びと訂正

会員名簿追録に誤りがありました。下記の通り訂正をお願いします。

P9 西牟婁支部	誤	正
安田 明弘 さん	24	24
山本 夏美 さん	18	18

編集デスクより

会報に関するご意見や要望等をお寄せ下さい。

投稿もお待ちしております。「会員の声」は原稿用紙 2 枚以内、「文芸:俳句等」は 3 句以内、その他写真等をお気軽にお送り下さい。

★次号(4月号)の原稿は、

2月22日(金)までに
お願いします。

